

2026年2月3日
株式会社 北都銀行

お客さま情報の紛失（誤廃棄）に関するお知らせ

株式会社北都銀行（本店：秋田県秋田市、頭取：佐藤 敬）におきまして、お客さま情報が記載されている書類の紛失（誤廃棄）が判明いたしましたのでお知らせいたします。

お客さま情報の厳重な管理を求められている金融機関におきまして、このような事態を招きましたことは誠に申し訳なく、深くお詫び申し上げます。情報管理を一層徹底し、再発防止に努めてまいります。

詳細は、添付資料をご覧いただきますようお願ひいたします。

以上

本件に関するお問い合わせ先（報道機関）

北都銀行 広報IR室 TEL：018-837-1766

2026年2月3日

各 位

株式会社北都銀行

お客さま情報の紛失(誤廃棄)に関するお知らせ

この度、北都銀行(以下、弊行)におきまして、お客さま情報が記載されている書類の紛失(誤廃棄)が判明いたしました。

お客さま情報の厳重な管理を求められている金融機関におきまして、このような事態を招きましたことは誠に申し訳なく、深くお詫び申し上げます。情報管理を一層徹底し、再発防止に努めてまいります。

1. 紛失した書類及び情報の概要

紛失した書類:「整理口明細資料」(昭和53年度～昭和61年度の旧羽後銀行、旧秋田相互銀行分)

紛失した営業店	情報内容	お客さま数
通町支店、桜支店、割山支店、日新支店、 新屋支店、保戸野支店、大館東支店	カナ氏名、 口座番号、残高	推定 2,855名

紛失書類及び情報内容等の詳細につきましては、別紙をご参照願います。

2. 判明した経緯

お客さまから昭和59年以降ご利用のない通帳に関するお問い合わせがあり、手続きに必要な整理口(※)明細資料を確認しようとしたところ保管されておらず、その後、全店で保管状況を確認した結果、上記7カ店で紛失が判明したものです。

※「整理口」とは、残高1,000円未満で、一定期間異動がない場合に編入される口座のこと。

「整理口」に編入され、さらに一定期間経過後も異動がない場合は「整理口」から払い出し、「雑益」に繰り入れとなります。

3. 調査結果及び発生原因

整理口明細資料は内部調査の結果、外部への情報流出や不正持出等の形跡はないため、保存期間の満了した他の書類を廃棄する際に誤って混入させ、これらと一緒に廃棄した可能性が高く、情報漏えいの可能性は極めて低いものと考えております。

なお、これまでに、本件に関すると思われる外部からの問い合わせや、お客さま情報の不正な利用などの問題事例はございません。

4. 再発防止策

お客さま情報の管理につきましては、整理口明細資料を重要帳票として厳正に取り扱うよう行内周知を徹底し、再発防止に努めてまいります。

5. その他

なお、弊行からお客さまに対して個人情報や口座情報についてお伺いしたり、通帳等の確認を求めるなど、個別に連絡をとることは一切ございません。弊行になりました連絡には対応されませんよう、ご注意ください。

本件に関するお客さま専用のお問い合わせ窓口は以下のとおりです。

ご不明な点等がございましたら、下記フリーダイヤルまでお問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

お問い合わせ窓口：北都銀行お客さま相談室

電話番号：0120-102-610 受付時間 月～金曜日 9:00～17:00

以上



紛失明細一覧表

紛失書類名	お客さま情報	該当店	店舗数	お客さま数	
整理口 明細資料	力士氏名 口座番号 残高	通町支店(泉支店内) (S53 年度～S61 年度、旧羽後銀行分) 桜支店(秋田東支店内) (S61 年度、旧羽後銀行分) 割山支店(山王支店内) (S58 年度～S61 年度、旧羽後銀行分) 日新支店 (新屋支店→山王支店内) (S61 年度、旧羽後銀行分) 新屋支店(山王支店内) (S54 年度～S61 年度、旧秋田相互銀行分) 保戸野支店 (通町支店→泉支店内) (S53 年度～S61 年度、旧秋田相互銀行分) 大館東支店(大館支店内) (S58 年度～S61 年度、旧羽後銀行分)	7カ店	推定 1,272 名 推定 67 名 推定 393 名 推定 139 名 推定 509 名 推定 256 名 推定 219 名	推定合計 2,855 名